



写真提供：俎野誠さん(草野)



▲一般のツバメ(写真下)と並ぶと、一層白く見える白ツバメ(写真上)

草野地区に 白いツバメが飛来

草野地区に、8月末頃から白いツバメが現れ、周囲の注目を集めています。

白いツバメは大変珍しく、一般のツバメと比較してみると色の違いは一目瞭然。

近所の方のお話によると、初めて見たのは、朝8時頃に他のツバメと一緒に飛んでいるところ。その日から毎日観察しているそうです。その日、天気の影響もあってか、なかなか姿を見せないとのこと。

また一方では、白いツバメは二羽いるのでは…との噂も。

珍しくて貴重な白いツバメ。ぜひともお目にかかりたいものです。

(参考)

白いツバメは、同じ巣で生まれた雛の中に、まれに1～2羽出現することがあります。有色色素を欠くため白色化したもので「アルビノ」と言われ、眼の虹彩や瞳孔の色素も欠くため、血液の色が透けてピンクや赤色となります。全身白化したもの、灰白色化したもの、体の一部が白色化したもの等があります。「アルビノ」は自然界では目立つため、外敵に襲われることが多く長く生きることが少ないようです。ツバメの他スズメ、カラス、キジ等で観察されています。(仁部富之助「野の鳥の生態」、唐沢孝一「野鳥用語小辞典」)

今月の「わか家の一品」は
お休みします

★ 売り切れ次第終了 ★

オータムジャンボ宝くじ

1等 1億5,000万円

発売期間 9月27日～10月12日

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

ご寄付ありがとうございます

いいたて福祉会に佐藤十成さん(大倉)から金10万円、阿部富治さん(佐須)から金5万円、川里正義さん(宮内)から金5万円、社会福祉協議会に高野守さん(関沢)から金5万円、飯館村体育協会から「スポーツカーニバル」時の募金として金1万3,452円を寄付していただきました。ありがとうございます。

(8月28日現在)

ひとのうごき

(平成16年8月1日現在)

人口	今月 (前月比)	去年同期
男	3,397人 (-2人)	3,432人
女	3,443人 (-13人)	3,474人
計	6,840人 (-15人)	6,906人
世帯数	1,861戸 (±0戸)	1,800戸

◆◆◆ 7月1日～31日までの人口動態 ◆◆◆

転入	10人	転出	17人
出生	5人	死亡	13人

(国勢調査に基づき増減された現住人口)

伝統の盆踊り。その時、その場所、その地域がかもし出す空気や音、そして踊り、全てが揃い調和していて、特有の味があります。そんな雰囲気を感じながら育ってきました。

今年の飯槌流し盆踊り大会に参加した多くの子どもたちも、その雰囲気を感じたことと思います。きっと思い出に残る夏だったに違いありません。私の記憶に今でも残るのは、友人と一緒に女装して仮装盆踊りに参加し、最優秀賞に輝いた12年前の夏。

編集後記